



# コスモス

校訓：支え合い 学び合い たくましく  
学校教育目標

「ふるさとを愛し 志をもって  
チャレンジする人を育てる」

## 台湾三興國民小学校のみなさんの感想が届きました！！

台湾の三興國民小学校のみなさんから、交流の感想が届きました。

※ 感想は、三興國民小学校の許可を得て掲載しています。

- けん玉、お手玉、折り紙などの文化がとてもユニークだと思いました。特にけん玉が楽しくて、日本の友達とも良い交流ができました。
  - 日本の友達が身振り手振りでダンスを教えてくれて、とても楽しくて特別な経験になりました。言葉は違っても、ダンスで友達になれました！
  - 今日は「財田小学校」に行きました。その生徒は少し中国語が話せて、ジェスチャーでもコミュニケーションしてくれて、とても努力してくれました。伝統的なダンスも面白くて、上手く踊れなくても楽しかったです。
  - 財田小では、私たちのパフォーマンスの後に伝統舞踊を披露してくれました。その後も根気よく教えてくれて、間違えても笑ってくれて、楽しい時間でした。
  - 財田小学校の図書館の本はとてもきれいに整頓されていて、読みたい本を簡単に見つけることができました。
  - 図書館にはいろいろな本があって、分類も整っていて、清潔な環境でした。また来たいです。
  - 財田小学校のダンスはとても特徴的で、教える時も親切で間違えても怒らず見てくれました。
  - けん玉を初めてやったのがとても印象的でした。最初はボールの動きが難しかったけど、日本の小学生の丁寧な教え方でうまくできました。
  - 財田小学校の交流で、特に印象に残ったのは屋外活動です。台湾にもこういう機会があると良いと思います。
  - 財田小では伝統舞踊を披露してくれて、流行のダンスに負けないくらい見応えがありました。私たちが踊る時も、笑顔で教えてくれて、最後には一緒に完璧に踊り切れて嬉しかったです。
  - 日本の子どもたちはとても辛抱強く、言葉が通じなくても身振りで教えてくれました。間違えても怒らず、また行きたいです。
  - 財田小学校の舞踊を見て、踊ってただけでなく、私たちにも教えてくれました。日本語はあまり理解できませんが、丁寧に教えてくれて、本当に貴重で忘れられない体験でした。
  - けん玉、折り紙、お手玉などたくさんの交流活動がありました。日本の生徒たちはとても親切で、最後にはけん玉で4回連続成功できて、とても嬉しかったです。
- 保護者：**日本の子どもたちの生活習慣教育には感心しました。玄関で靴を脱ぐことから、食後の片付けまで、高い責任感とチームワークを感じました。授業の雰囲気も活発かつ秩序があり、教育とは知識の伝達だけでなく、人間性の育成でもあると感じました。

この感想から、財田小学校での交流活動を、三興國民小学校の子どもたちがどのように感じてくれたのかがよく分かります。とても喜んでくれたようです。言葉が通じないので、あの時は喜んでくれたのかどうかよく分かりませんでした。間違いなく、「とてもよかった！」と思ってくれたようです。相手が喜んでくれると、こちらもうれしいものです。「相手が喜んでくれることが自分の喜び」という言葉を聞いたことがあります。その通りだと思います。

でも、相手を喜ばせようと無理をする必要はないかもしれません。ただ、ていねいに、自分ができるおもてなしを一生懸命にすることが大切なのかもしれません。その時は、きっと「喜んでくれるかなあ？喜んでくれたらいいなあ。」と考えたり、準備をしたりしますよね。その気持ちが大切なのだと思います。その結果、喜んでくれたら、自分にとっても大きな喜びですね。

これからも、お互いに喜び合える毎日を創っていきたいですね。